



平成 30 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす福山

◆自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

平成 30 年 3 月 25 日  
小規模多機能ホームおあしす福山  
霧島市福山町福山 5410 番地 26  
電 話 0995 (64) 7110  
FAX 0995 (64) 7120

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 和田、久保田、東江、大宮路、徳永、有村、原口、辻岡、西、久米村、上村、朴木（純）、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	5人	2人	4人	12人

前回の改善計画

- ◇担当職員の関わり方で、プラン作成の段階で内容を計画作成担当者として検討できるようにする。
- ◇担当職員が積極的に情報収集できるようにアセスメントの重要性をわかるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ◇担当職員がその人らしきシートに聞き取り記入を行い、プラン作成の内容の検討
- ◇職員会議、ミーティング等で全職員へ伝えている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3人	8人	1人	0人	12人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3人	9人	0人	0人	12人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	3人	9人	0人	0人	12人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3人	7人	2人	0人	12人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①職員会議、カンファレンス等で情報共有出来ている。
- ②家族と開始時になかなか関わりがなく、家族の事がよくわからない
- ③利用者の不安にならないように、優しい声かけや同地域の利用者との交流が図れるようにしている
- ④個人ファイルで情報を得ている  
利用前に同行訪問しサービス開始前より関係作りに努めている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ◇初期の情報が少ない状態で利用開始になり対応に戸惑うことがあった
- ◇業務が忙しく、関わる時間が取れないことがあった。
- ◇独居が多く、家族が遠方にいらっしゃる方が多く、家族の情報収集が難しい

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ◇初期の情報収集時に、担当職員は本人・家族からの聞き取りを行い職員会議等で職員全体に情報共有出来るようにする。
- ◇担当職員が、積極的に情報収集出来るようにアセスメントの重要性の理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 25 日 (18 : 15～19 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 和田、久保田、東江、大宮路、徳永、有村、原口、辻岡、西、久米村、上村、朴木(純)、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	4人	1人	12人

前回の改善計画	<p>◇日々の関わりの中で「～したい」のニーズの引き出しに務める</p> <p>◇本人の残存能力の把握につとめ、「～したい」の実現につなげる</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>◇サポートプランなど利用して利用者の情報の把握が出来ている</p> <p>◇本人の残存能力の把握努め、したい事の実現に努めた</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2人	4人	5人	1人	12人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	5人	5人	0人	12人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2人	2人	7人	1人	12人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1人	4人	7人	0人	12人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>◇利用者様から聞いた事について日々実現出来るように努めている</p> <p>◇カンファレンス等で本人の目標について話し合いを行っている</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>◇利用者の気持ちに業務中心になり、より添えない時がある</p> <p>◇全員の目標は解からない。把握しようとする努力が足りない。</p> <p>◇本人が表現出来なかつたりして戸惑い、又ご家族、協力者の声がもらえなかった</p> <p>◇「～したい」を実現したいが、業務優先になってしまう時がある</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>◇本人の残存能力の把握に努め、「～したい」の実現につなげる</p> <p>◇サポートプランの理解と取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いを支える。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年12月25日(18:15~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 和田、久保田、東江、大宮路、徳永、有村、原口、辻岡、西、久米村、上村、朴木(純)、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	11人	1人	0人	12人

前回の改善計画	◇日々のかかわりの中で以前の暮らし方を把握した際は、その人らしさアセスメントシートに記入し、全員で情報共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	◇その人らしさアセスメントシートを活用し、情報共有を図った。 ◇日々のかかわりの中で以前の暮らし方の聴き取りが来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	4人	8人	0人	12人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	8人	0人	0人	12人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	8人	2人	0人	12人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3人	8人	1人	0人	12人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1人	10人	1人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ◇利用者様に合わせて入浴の介助や排泄介助など来ている ◇利用者の気持ちや体調変化に早く気づくことが出来、チーム全体へ情報共有来ている ◇個別に合わせたケアや対応が行えている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ◇出来てないといっているか、ここまでするかと思う時がある ◇ご自宅の生活環境を理解、以前の暮らし方について10個以上把握できていない ◇担当ケアマネに情報を聞いたり、台帳を見たりして自ら把握しようと努力が足りない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇利用前の暮らし方について、かかわりの中で情報を聞き出し、情報の共有を行う ◇利用者台帳の情報に目をおして、職員ひとり、ひとりがその人の理解に務める
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 和田、久保田、東江、大宮路、徳永、有村、原口、辻岡、西、久米村、上村、朴木(純)、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	8	1人	12人

前回の改善計画  
 ◇利用者の担当地区の民生委員さんとかかわる機会をもつ。  
 ◇運営推進会議等に職員も参加することで、関わる機会を持つ。

前回の改善計画に対する取組み結果  
 ◇一部の地区の民生委員さんとししか関わることが出来なかった。  
 ◇運営推進会議への職員参加を交代で参加させ、地域の方と関わる機会を持つことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0人	5人	7人	0人	12人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0人	5人	5人	2人	12人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	6人	5人	1人	12人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	3人	8人	1人	12人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ①関わりの中かで以前の暮らしぶりについて、どのような人と繋がりがあったか聞いて情報共有している  
 ②家族との連絡を送迎時、連絡調、メール等でとっている  
 ③本人、家族、近隣の住民から情報を収集し把握努めている  
 ④一部の地域の民生委員さんと情報交換出来ている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ◇管理者、計画作成担当者以外のスタッフが民生委員や地域の方などと関わる機会が少なく、把握が出来ていない。  
 ◇圏域以外の職員が多く、地域性の把握が出来にくい。  
 ◇一部の地区の民生委員さんとは情報交換できているが、多くの民生委員さんとの交流がはかれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 ◇利用者の担当地区の民生委員さんと情報共有を行う機会をもつ  
 ◇運営推進会議等に職員も参加することで、関わる機会をもつ

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 和田、久保田、東江、大宮路、徳永、有村、原口、辻岡、西、久米村、上村、朴木(純)、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	6 人	1 人	12 人

前回の改善計画  
◇担当職員が地域資源を把握し、それを担当者会議やミーティングなどで情報共有や支援にむけた働きかけをする。

前回の改善計画に対する取組み結果  
◇担当職員が自ら地域資源を把握しようとしていない  
◇担当者会議、ミーティング等でスタッフ全体の情報で情報共有し、それに対して支援を行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1 人	5 人	5 人	1 人	12 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5 人	6 人	1 人	0 人	12 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4 人	7 人	1 人	0 人	12 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3 人	8 人	1 人	0 人	12 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
①家族、民生委員、近所住民と情報交換行い、支援につなげている  
②本人、家族のニーズに合わせた柔軟な提供が出来ている  
③日々の関わりの中で本人の変化に早く気づき、ミーティング等で共有出来ている  
④本人の状態に合わせて柔軟な支援が出来ている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
◇地域資源の把握がなかなか出来てない職員がいる  
◇地域資源の把握のきっかけがない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
◇地域資源の把握に努め、地域資源を使って共に支えられるようにする

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 和田、久保田、東江、大宮路、徳永、有村、原口、辻岡、西、久米村、上村、朴木(純)、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	9 人	0 人	1 人	12 人

前回の改善計画	勤務態勢の調整を行い、担当スタッフも他のサービス機関との会議に参加できるよう体制を整える。
前回の改善計画に対する取組み結果	◇勤務体制の調整を行い、運営推進会議への参加は職員交代で出来ている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1 人	4 人	4 人	3 人	12 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	5 人	5 人	1 人	1 人	12 人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4 人	7 人	1 人	0 人	12 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	4 人	7 人	1 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①担当者会議への参加はできている ②会議等への参加が出来ている ③行事等への参加については、業務調整を行ない参加している ④地域の方が野菜を持ってきてくださったり、子供が遊びに来たりしている 幼稚園児の定期的な慰問があり、交流が出来ている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇その他のサービス機関等との会議等は管理者と計画作成担当者のみでの参加しか出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
◇担当者会議等、可能な限り担当職員も参加出来るように勤務体制の調整を行う ◇事業所以外の地域行事等への参加を積極的におこなえるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

7. 運営

メンバー 和田、久保田、東江、大宮路、徳永、有村、原口、辻岡、西、久米村、上村、朴木(純)、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	2 人	2 人	7 人	12 人

前回の改善計画	◇全職員を交代で事業所のある地区の役員・班長会に参加する機会をつくり、地域との相互理解を図る ◇地域のひろばのかかわりをもつ機会をつくり、地域との関係作りのはばを広げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	◇スタッフは地域行事には参加できているが、自治会の集まりには参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2 人	3 人	2 人	5 人	12 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3 人	3 人	3 人	3 人	12 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1 人	5 人	3 人	3 人	12 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1 人	4 人	3 人	4 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①職員会議、ミーティング等で意見を言うことが出来ている ②報告し、全職員へ周知し、話し合いを行い反映している ③報告し、全職員へ周知し、話し合いを行い反映している ④買い物、散髪、金融機関、市役所等同行支援行った。又介護予防の地域のひろば等の取組みしている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇介護予防の集まりへの参加が出来ていない ◇地区の役員・班長会への参加は管理者だけしか出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
◇全職員を交代で事業所のある地区の役員・班長会に参加する機会をつくり、地域との相互理解を図る	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 和田、久保田、東江、大宮路、徳永、有村、原口、辻岡、西、久米村、上村、朴木(純)、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	3人	0人	12人

前回の改善計画
◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく。 ◇スキルのある職員が他の職員を指導することで、職員全体の質の向上に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
◇研修の年間計画を作成し、部内研修及び部外研修を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4人	7人	0人	1人	12人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4人	3人	0人	5人	12人
③	地域連絡会に参加していますか	1人	3人	0人	8人	12人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	3人	4人	3人	12人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①部内研修、事業所合同研修参加出来ている ②介護支援専門員試験合格と部外研修等研修に参加している ③一部の職員しか参加できていない ④リスクマネジメントにとりくんでいる	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇リスクマネジメントの意識付けが足りない ◇研修の計画はあるが、積極的でない職員がいる	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく。 ◇スキルのある職員が他の職員を指導することで、職員全体の質の向上に繋げていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 和田、久保田、東江、大宮路、徳永、有村、原口、辻岡、西、久米村、上村、朴木(純)、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8 人	4 人	0 人	0 人	12 人

前回の改善計画  
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認行い継続していく

前回の改善計画に対する取組み結果  
◇部内外の研修で身体拘束がなぜいけないのか、どのような行為が該当するのか等、具体的に学習した。  
◇昨年に引き続き、スピーチロックに関しては尊厳の保持や認知症についての学習を行い、日頃の言葉遣いを含め振り返り、よりよい言葉かけを考えて取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10 人	2 人	0 人	0 人	12 人
②	虐待は行われていない	10 人	2 人	0 人	0 人	12 人
③	プライバシーが守られている	7 人	5 人	0 人	0 人	12 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1 人	1 人	0 人	10 人	12 人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4 人	8 人	0 人	0 人	12 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
◇開設から身体拘束・虐待はしていない。  
◇毎年、身体拘束や虐待、尊厳の保持などについて部内研修を行っている。  
◇個人情報の書かれた台帳は鍵付の棚で管理している。  
◇おあしす便りに使用する写真や個人情報の取り扱いについては、契約時に説明・同意を得ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
◇ケアに必要なご利用者の話をする時、声が大きすぎる時がある。  
◇見守りや生活の音が聞こえる為に宿泊室の戸を開けている。  
◇スピーチロック(例～しては駄目ですよ)で、おもわず行動を制限してしまう時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認行い、継続して身体拘束・虐待はしない、させないを継続して行う  
◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳をまもる。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊かな環境の中で、敷地内に畑があり、畑作業や日々の家事活動などを一緒に行いながら、喜びを共に分かち合い、力を合わせて「もう一つのわが家」として生活する関係を大切にしていきます。</li> <li>・これまでの地域との関係を継続するために積極的に夏祭りや運動会などの地域行事に参加し、また地元の商店での買い物や散歩、散髪、金融機関支援、墓参りなどを行っています。また定期的に幼稚園との交流があるなど、日常的に気軽に来ていただける関係が続いています。</li> <li>・住民自主活動の高原ボツジュールに参加協力行い、ボランティアに来てくださるなどの関係が来ています。</li> </ul>
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす福山	管理者	和田 るり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	1人	1人	1人	12人	0人	22人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇改善計画の取組みに対して委員の方たちからも助言を頂きながら達成状況を随時、運営推進会議で報告をする。</li> <li>◇他事業所の自己評価を伺い、評価の見方を違う方向から確認行い報告をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇運営推進会議で改善計画の達成状況を随時報告した。項目によっては取組が不十分なものもあった。</li> <li>◇他事業所の自己評価を伺う機会があり、違う考えがきけた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇大まかではあるが概ね報告されている。</li> <li>◇達成可能と思われますので頑張ってください</li> <li>◇具体的な改善計画にはなっているが全てを担うには勤務体制に難があるようだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇職員の業務に対する取り組む姿勢に差がある為、全ての職員が意識してスキルアップ出来るようにする</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇接遇や認知症についての学習を継続的に行い、人がつくる環境（雰囲気）にも着目し居心地のいい空間を作る。</li> <li>◇地域の方も入りやすく、気兼ねなく過ごせる空間を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇職員研修等で学習行い、居心地のよい空間作り、環境と空間を作った</li> <li>◇自動販売機を施設入り口に設置し、気がねなくはいられている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇定期的に会議を行い施設内についてはもちろんであるが、地域、他施設等の情報も積極的に取り入れているように感じられた。</li> <li>◇一般の職員の意見も聞けるようになって、施設内の状況が把握しやすくなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域の方が困りごとなど、いつでも相談に訪れられるようにしていただく</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇3地区の自治会の理解を深める為、各公民館長に施設見学と、運営推進会議への参加のお願いをする。</li> <li>◇地域の行事の参加を職員が交代で年間を通して、一度は参加出来るようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ホームの機関紙やチラシの案内をお願いしなかったが、地域のひろばを通して地域の方とかがわりが持てた。</li> <li>◇運動会等の参加する事が出来た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇運営推進会議にも館長が出席しておられるので、今後は他事業所の出席も促されてもよいかと思う。</li> <li>◇下牧の公民館長も運営推進会議に出席出来るよう再度努力願</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域の行事等への参加は出来るだけたくさん職員が出来るように、勤務体制の工夫を行う</li> <li>◇関係づくりの出来ていない公民館長にも運営推進会議等へ</li> </ul>

			います。	の参加をしていただけるように努力する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>◇ご利用者と地域との関係性やニーズに沿って、地域の行事や近所の商店や美容室などへ出向く機会を支援していく。</p> <p>◇地域の行事の参加を職員が交代で年間を通して、一度は参加出来るようにする。</p>	<p>◇ご利用者がこれまで培ってきた地域との関係を継続できるように、日頃から近所の商店で買物や美容室、金融機関、葬儀などニーズに応じた取組ができた。</p> <p>◇地域行事への参加は一部の職員しか出来なかった。</p>	<p>◇詳細はわかりませんが外出が困難な方がおられましたら各自治会や各公民館行事等へ外出支援を考えるように今後も取り組めていけたらよいかと思う。</p> <p>◇送迎の復路において、週一回程度、買物でAコープに立ち寄り利用者が買物難民にならないように配慮する。</p>	<p>◇地域行事等ある時、民生委員、公民館長と連携をし、行事参加等の送迎支援できるようにする</p> <p>◇買物・散髪・金融機関等の支援は継続で行う</p>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>◇管理者以外の職員も運営推進会議に出席する機会を継続できるようにする。</p> <p>◇3地区の自治会長へ運営推進会議への参加をお願いします。</p>	<p>◇運営推進会議への職員の参加できる体制づくりを行った。</p>	<p>◇定期的に会議を行い施設内についてはもちろんであるが、地域、他施設等の情報も積極的に取り入れているように感じられた。</p> <p>◇一般の職員の意見も聞けるようになって、施設内の状況が把握しやすくなった。</p>	<p>◇下牧地区の公民館長さんの運営推進会議への参加の願いをおこなう</p>
F. 事業所の防災・災害対策	<p>◇事業所の防災の避難経路の導線の見直しを行い、家具の配置等を換え、より安全対策に努める。</p>	<p>◇消防訓練に運営推進委員の方々に参加していただいた。</p>	<p>◇防災訓練を行っており、火災時の避難経路等を考慮しており、災害発生時も安全に避難出来ると期待出来る。</p> <p>◇今まで通りの対策だけではなく、新しい利用者が増えた場合等その時、その時最善の計画を考える必要もあると思う。</p> <p>◇職員も利用者も防災訓練を真剣に取り組んでいた。</p>	<p>◇防災訓練に地域住民のかたが参加できるように計画をする</p>